

# 都市型環境学習施設と 持続可能な開発のための教育

我が国には、都市部を中心に、地域の子どもたちや市民に環境に関する気づきや学びを提供する「環境学習施設」と呼ばれる施設がたくさんあります。それらの多くは専門職員が常駐し、市民に開かれた公共施設として活用されてきましたが、設置後10～20年を経て予算や運営面を含め、課題も見えてきています。

一方で、国連が社会の存続に向けた持続可能な開発目標（SDGs）を提唱し、世界や地域の課題解決のためにESD（持続可能な開発のための教育）の推進が求められる中、貴重な社会資本でもある環境学習施設には新たな役割も期待されます。

今回は、国内の代表的な環境学習施設をプロデュースしてきた専門家をお招きし、そうした施設の現状と今後の可能性について考えてみたいと思います。都市・生活環境分野のみならず、博物館・科学館・動物園など社会教育施設や公共・企業の各種見学施設で環境学習に関わるみなさまの参加もお待ちしております。

日時

平成29年10月16日(月) 14:00～16:00 (開場13:30)

会場

札幌エルプラザ2階 会議室1・2 (札幌市北区北8条西3丁目)

定員

40名 (参加無料)

## 内 容

1. 講演「都市型環境学習施設とESD  
～持続的な運営とこれからの可能性」 (60分)  
講師：森 高一 氏 (株式会社森企画 代表)
2. 参加者との意見交換 (50分)

主催：環境中間支援会議・北海道\*

共催：北海道地方ESD活動支援センター (9月29日開設予定)

\* 環境省北海道環境パートナーシップオフィス、公益財団法人北海道環境財団、札幌市環境プラザ(指定管理者:公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)、NPO法人北海道市民環境ネットワークの4拠点で構成し 環境保全活動に関する情報受発信、出版、セミナー・ワークショップ等を協働で実施しています。

<http://enavi-hokkaido.net/>



講師プロフィール 森 高一 氏  
株式会社森企画 代表

1967年東京生まれ。立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科博士前期課程修了。参画・協働型の場づくりを第一に、環境教育施設の企画・運営をはじめ、企業や行政の環境コミュニケーションの現場をつくる環境プランナー。

株式会社森企画代表取締役、日本エコツアーリズムセンター共同代表理事、大妻女子大学・学習院大学で非常勤講師。

## お申込み・お問合せ

お申し込みは Web から <https://epohok.jp/event/7477>

Email、電話、FAX でお申し込みの方は、下記まで、[お名前] [ご所属] [連絡先] をお知らせください

環境省北海道環境パートナーシップオフィス(EPO北海道)

〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11 大五ビル7階

E-mail: epoh-webadmin@epohok.jp TEL: 011-596-0921 FAX: 011-596-0931